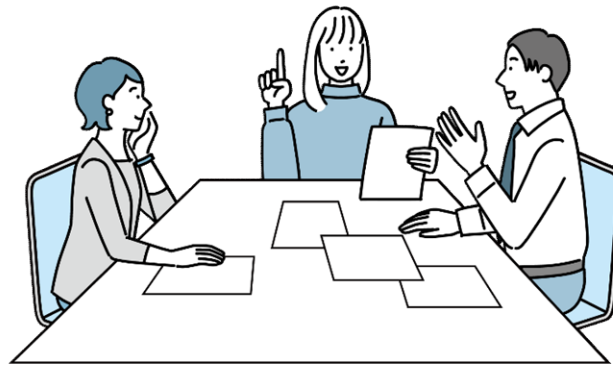


令和5年度 第1回

高知市 広聴広報推進委員会



令和5年8月2日(水)

目次

I. 広聴広報戦略プランの事業と取り組み	P2
①市民のミカタで広聴	P3
②市民のミカタで広報	P6
③市民のミカタへスキルアップ (地域力創造アドバイザー)	P9
II. 第3期広聴広報戦略プランの骨子(案)について	別紙



I. 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み

第2期 高知市広聴広報戦略プラン

計画期間

2020(令和2)年度～2023(令和5)年度

- ◆情報通信技術や社会状況の変化に伴い、市政に対する市民ニーズやまちづくりの課題も多様化し、行政に求められる広聴広報の在り方も変化している。
- ◆自治体の広聴広報を取り巻く現状、本市における課題やめざす姿を明らかにし、職員一人一人がより戦略的な広聴・広報の取組を展開するための実行計画として、2020年10月に「高知市広聴広報戦略プラン」を策定。

市民に向けた取り組み

広聴

- ◆ 市長と語ろう会
- ◆ 出前講座
- ◆ 市民の声
- ◆ 市民ウェブモニター制度
- ◆ 気軽な意見投稿の仕組みづくり

広報

- ◆ 広報「あかるいまち」の充実
- ◆ 高知市公式ホームページの充実
- ◆ SNSを活用した情報発信・情報共有（高知市公式LINE）
- ◆ 市長定例記者会見
- ◆ 動画広報の効果的な活用

庁内に向けた取り組み

スキルアップ

- ◆ 広聴広報担当者の配置・研修
- ◆ 広聴広報マニュアルの作成
- ◆ 技術的サポート・アドバイスなど



① 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広聴

1 市長と語ろう会

市長と市民とのコミュニケーションの場を設けることで、協働のまちづくりを推進

- ◆市長が、地域や各種団体等の元に出向き、特定のテーマに沿って意見交換を行う。
- ◆要望・提案等は、できる限り市政に反映し、その結果を公表する。



令和5年度の取り組み

開催テーマ

若者にささる これからの広聴広報を考える

若い世代が「どのような行政情報に興味があるのか」「どのような場面で、どのような広報手段を利用しているのか」などを知ること、ターゲットを意識した効果的・効率的な広聴・広報手段の検討材料とする。

開催日程

- ◆ 第1回 日 時：7月9日（日）10時～12時半
場 所：高知県立大学永国寺キャンパス
参加者：14名（高知大学、県立大学、龍馬学園、商業高等学校）
- ◆ 第2回 日 時：8月22日（火）14時半～16時半
場 所：オーテピア 4階研修室
参加者：15名程度（こうちこどもファンド助成団体・こども審査員）

これまでの取り組み

	元年度	3年度	4年度
テーマ	子育て	防災	高知市型 地域共生社会
開催時期	R1.7月～8月 (全3回)	R3.11月 (全1回)	R4.10月～11月 (全3回)
対象	子育て世代	防災に関心のある女性	学生、地域活実践者、企業・ NPO等
会場	杉の子幼稚園、 旭保育園、ちよ り保育園	こうち男女共同参画 センター「ソーレ」	オーテピア 本庁舎6階大会議室
参加人数	35人	13人	31人

※新型コロナウイルス拡大のため、2年度は開催なし、3年度は1回のみ開催。

第1回の意見交換で出た主な提案 等

- ・匿名で対話できるアプリの導入
人見知りの人でも職員と対話可能。
文字入力なくても仮想空間などでAI（人工知能）が代わりに話してくれる機能があれば、障がい者も利用できる。
- ・行政手続き動画の配信
転出入などの行政の手続きは、慣れていない学生には難しい。学生などが実演した動画を配信することで、学生の手続きへのハードルが低くなり、行政にも関心が持てる。
- ・ホームページへのAIチャットボット機能の追加
市役所のホームページは、情報が見つげにくい。企業のホームページのように、利用者が質問項目を入力すると即答できると短時間で知りたいことを知ることができる。

① 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広聴

2 出前講座

- ①市の施策や事業等を周知し理解いただく
- ②職員と市民が直接対話することで、市政を身近に感じていただく

- ◆市民グループから申し込みのあった講座に担当職員が直接出向いて実施
- ◆利用者アンケートを実施し、要望・提案等を受ける

地域の公民館や町内会、児童クラブ等での利用が多い。

目標・実施件数

	R元年度	2年度	3年度	4年度
目標	200件	200件	200件	200件
実施	214件	79件	108件	143件

●R4年度 カテゴリ別申込状況 143件

- ①防災・救急 39講座 ②福祉と健康 49講座 ③暮らしと環境 17講座
- ④市政・まちづくり・文化など 13講座 ⑤子供向け(小学生以下) 25講座

令和5年度の取り組み 講座テーマ数:69講座

申し込み状況 114 件(R5.7.20現在) 目標200件

新規追加講座

介護の仕事を知ろう!、出張手話講座、観光ガイドが語る高知の歴史、まちのコイン「ぼっちり」ワークショップ

3 市民の声

- ①以前からの個別広聴機能「市民の声」の広聴面の強化
- ②市民の声に寄せられた要望・提案等の効率的な市政への反映

- ◆H30. 9月 「市民の声」公表要綱を制定
- ◆H30.12月 「市民の声」の要望とその対応結果を公表基準に基づきホームページに掲載

受付・公表件数

	H30年度	R元年度	2年度	3年度	4年度
受付	225件	349件	618件	581件	516件
公表	57件	82件	103件	82件	64件

●R4年度 受付状況

電子メール 346件、文書 116件、電話 33件、来庁 21件、FAX 0件

項目別受付件数(上位3項目)

市の施設・公園 17件、子ども・教育 10件、道路・農道・水路 7件

① 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広聴

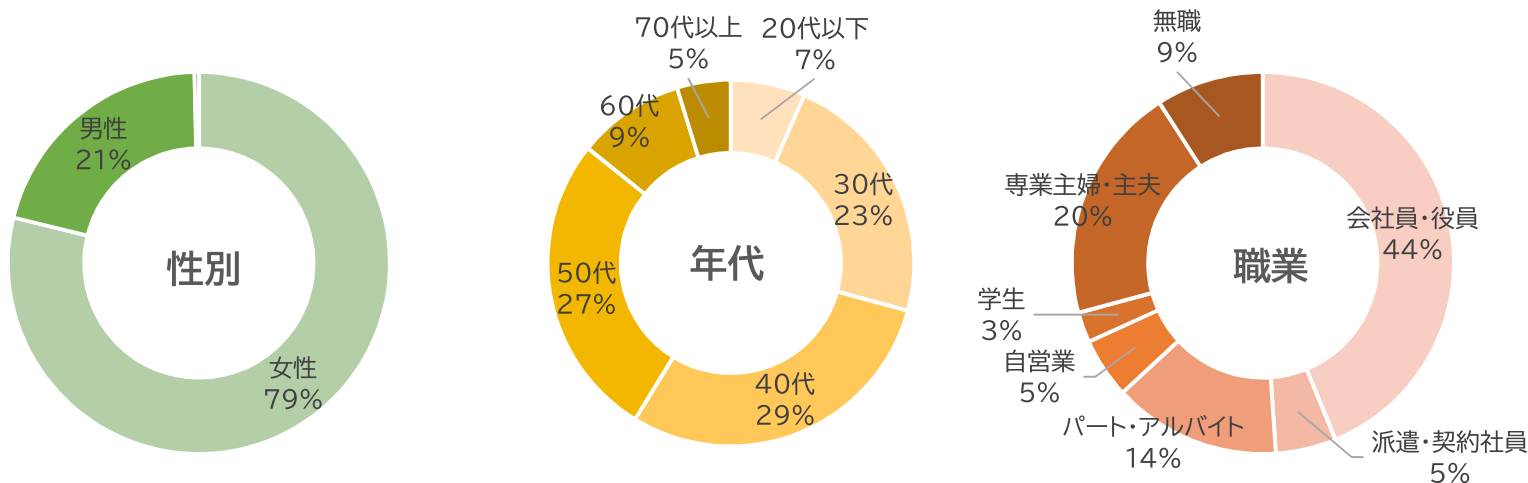
4 市民ウェブモニター

- ・より短期間で簡易に市民の意識やニーズを把握
- ・Web活用による若い世代へのアプローチ力、市政への関心を高める

令和4年度の実施状況（モニター数 318人）

実施期間	テーマ【担当課】	回答者数 (回答率)
6.13(月) ~6.20(月)	こうちこどもファンド・ まちづくり活動への参画について 【地域コミュニティ推進課】	229人 (72.0%)
12.16(金) ~12.26(月)	広報「あかるいまち」のリニューアルについて 【広聴広報課】	239人 (75.2%)
R5.2.2(木) ~2.13(月)	動物愛護・動物愛護センター(仮称)について 【生活食品課】	241人 (75.8%)
R5.3.10(金) ~3.22(水)	男女共同参画・ジェンダー平等について 【人権同和・男女共同参画課】	212人 (66.7%)

R5年度 モニター登録者数 275人(昨年度 △43人)



② 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広報

1 広報あかるいまちの充実

(1)リニューアルの実施(令和5年4月号から)

- ① 要点をしばり、写真やイラストを使った、分かりやすく伝わりやすい紙面
- ② ニーズを把握し、年齢各層の関心の高い情報をピックアップ
- ③ クロスメディアを意識した情報発信(HPやSNSとの連携強化)



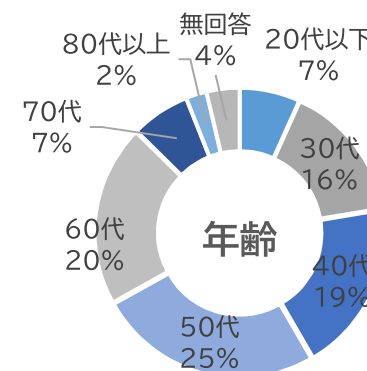
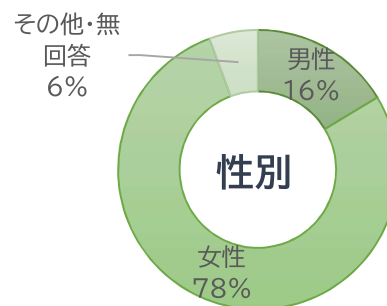
コンテンツ	リニューアルのポイント	アンケート等に寄せられた意見等
■ 表紙	<ul style="list-style-type: none"> □ 若者を意識した、手に取り開きたくなる表紙 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 表紙があかるくなった(60代・女性)他多数 ■ 表紙がきれいでインパクトがある(50代・女性) ■ ぱっと見て「あかるいまち」と気が付かなかった(30代・男性)
■ 特集・お知らせ	<ul style="list-style-type: none"> □ 特集は市民等に登場してもらい、親しみやすさ読みやすさを意識。内容については、各課との打ち合わせにより企画をしっかりと検討。 □ これだけは知ってほしい情報は3ページの「今月のPick Up」へ掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 余白が増えて柔らかいイメージになりました(30代・女性) ■ 全体的にイマドキのデザインになり、本当の意味で「あかるいまち」になったと思います(40代・女性)
■ 子育て情報	<ul style="list-style-type: none"> □ 就学前～小学生の子育て世代向けの情報を「子育て応援し隊」として2ページに集約。 □ 要望の多いお出かけ情報やイベント情報を充実。 □ 子育て中に役立つコラム「ひよこの豆知識」 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子どもと参加できる行事やイベントなど嬉しいです(20代・女性) ■ 子育てコラム「ひよこ豆知識」は子どもとの関わり方、発達などの知識プラス相談できる場所などが書いてるので安心できる(30代・女性) ■ 子育て中の読者のからの一言を記事にするのも面白いと思う(20代・女性)
■ SDGsコラム	<ul style="list-style-type: none"> □ 人権シリーズや従来のコラムを刷新し、人権をベースとするSDGsの視点で各課の取り組みを紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ■ SDGsの連載を楽しみにしています(10代・男性) ■ 具体的な取り組みが書かれていて分かりやすい(60代・女性) ■ SDGsを見たり聞いたりしますが、内容はわかってなかった。(40代女性)
■ 新設コラム・コーナー	<ul style="list-style-type: none"> □ 各課のSNSを紹介する「高知市のSNS」 □ 地域の人に登場いただく「おらんくの元気人」 □ まちの出来事を写真で紹介する「撮り立ちトピックス」 □ 各部署の業務内容を紹介する「高知市の推しゴト！」 □ 地元のお店や商品などをプレゼントとして紹介しつつ、市民からの紙面への意見を聞く「今月の読者プレゼント」 □ アンケートで寄せられた意見を紹介する「みんなのVoice」 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高知市LINEの登録者数が掲載月に増加 ■ 現在、頑張っている人を応援する記事は励まされる(70代・女性) ■ 「市役所の推しゴト」は市役所が身近に感じられる(40代・女性) ■ 「撮り立ちトピックス」写真で出来事や雰囲気がよくわかる。長文の記事のあとにあったので、心が和む(30代・女性) ■ アンケートなど参加型が増えていいです(40代・男性) ■ 市民の生の声が反映される広報紙であると、多くの世代が興味を持って読むと思います(40代・女性)
■ 情報掲示板	<ul style="list-style-type: none"> □ 市民の関心の高い「ごみ」「納税」等の情報を最初に配置 □ 文字サイズの変更余白を広くするなど、読みやすさを重視 □ 二次元コードを見出しの横へ配置 □ 市の施策に関するお知らせを、最後にまとめて配置 □ 見やすさを重視した健康ひろばのレイアウト(文字量の削減) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ インデックスはカラーが分かりやすい。 ■ 二次元バーコードが助かります(50代・女性) ■ 健康ひろばはデザインが変わり見やすくなった(50代・女性) ■ 情報量が多すぎて読みづらく感じた(60代・男性) ■ 催し&イベントの記事を枠で囲ってほしい(50代・女性)
■ その他	<ul style="list-style-type: none"> □ 人目を引く「おおきなーれ」を裏表紙へ掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ■ おおきなーれの認知度が上がり、申込が増加。 ■ LINEでも送ってくれて便利にみられてます(30代・女性) ■ 新聞をとっていないので、地域の重要な情報源となっています(20代・女性)

② 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広報

1 広報あかるいまちの充実

(2) 広報あかるいまち 今月の読者プレゼント(R5.4～6月号実施分)

- 実施方法：あかるいまち各月号紙面（×切：各月末日）
- 回答方法：アンケートフォームおよび郵送
- 回答者総数（3ヶ月合計）：783人
4月号425人 5月号158人 6月号 200人
- アンケート項目



① 今月号で最も印象に残っている記事

- 4月号 ①特集（らんまん）160件（46.2%）②情報掲示板 28件（8.0%）③子育て応援し隊・健康ひろば 22件（6.3%）⑤表紙 21件（6.0%）
- 5月号 ①健康ひろば 27件（18.6%）②情報掲示板 21件（14.5%）③特集（予算）14件（9.6%）④撮り立ちトピックス 13件（9.0%）
- 6月号 ①特集（コミュニティスクール）・元気人 31件（15.8%）③歴史万華鏡 25件（12.6%）④情報掲示板 22件（11.2%）

② 取り上げてほしい企画や内容

取り上げてほしい企画や内容(4月) 全体:231件	
1位	イベントや町のお店などお出かけ情報 83件 (36%)
2位	子育てに関する情報 (子どもとの外出情報含む) 35件 (15%)
3位	らんまん・牧野富太郎に関する情報 15件 (6%)
4位	各課の仕事や業務内容 11件 (5%) スポーツ情報、健康、地域の人、動物愛護など

取り上げてほしい企画や内容(5月) 全体:90件	
1位	イベントや町のお店などお出かけ情報 25件 (28%)
2位	健康 14件 (16%)
3位	子育てに関する情報 (子どもとの外出情報含む) 7件 (8%)
3位	らんまん・牧野富太郎に関する情報 7件 (8%) 各課の仕事や業務内容、介護、防災・防犯、レシピなど

取り上げてほしい企画や内容(6月) 全体:121件	
1位	イベントや町のお店などお出かけ情報 38件 (31%)
2位	子育てに関する情報 (子どもとの外出情報含む) 23件 (19%)
3位	スポーツに関する情報 7件 (6%) 健康、地域の人、健康、各課の仕事や業務内容、よさこい、農業など





③ あかるいまちへの感想や高知市に対する意見

(4月号) リニューアルについての感想が中心 ⇒ (6月号) 市の各課の業務への意見等が増加

② 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広報

2 SNSを活用した情報発信と情報共有

- ・若者層への情報提供の機会拡充
- ・双方向のコミュニケーションによる市政に対する関心や理解度向上を図る

名称	対象	公開までの時間	特徴
 LINE 高知市	全年代	即(各担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.12.20～運用開始 ・友だち登録者 1万9,054人 (R5.7.27) 内訳:性別では女性が68.1%。年代では、50代以上が47.6% ・セグメント配信により、市民が必要な情報を適切な時期に提供(防災・防犯、ごみ、子育て、福祉・健康、イベント、その他) ・通報機能により、道路や河川、公園の不具合を担当窓口に通報 通報実績 R3年度 23件 R4年度 159件
 facebook 高知市役所	全年代	即(広聴広報課)	<ul style="list-style-type: none"> ・フォロワー数 1,447人(R5.7.27) 内訳:性別では、男性 57%。 年代では、45～54歳 25% 35～44歳 21.5% ・市の取り組みなどの報告を実施 ・あかるいまち紙面との連動でフォロワーは微増(+40程度)
 Youtube 高知市チャンネル	全年代	数日～1ヵ月程度	<ul style="list-style-type: none"> ・チャンネル登録者 2,505人(R5.7.27) 登録者数微増 ・視聴状況 性別では男性 52.2%。年代では35～44歳 31.8% ・高知市の動画配信のポータルサイト ・画像や音、字幕等で伝えることができ分かりやすい(書類の書き方、手話動画等)
 Instagram えいね高知市	県外へ転出した 20代女性	1日程度	<ul style="list-style-type: none"> ・フォロワー数 1,184人(R5.7.27) 内訳:性別では男性51%。年代では、25～34歳 30.5%。 ・更新はストップしているが、フォロワー数は変化していない

③ 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタでスキルアップ

1 広聴広報担当者の配置・研修

職員の意識啓発とスキル向上

- ◆広聴・広報活動の重要性を認識
- ◆職員の広聴・広報能力の強化

令和5年度広聴広報担当者 109名

これまでの研修の実施状況

	R2年度	3年度	4年度
研修内容	公務員に必要な 広報・デザイン力	市民をミカタにする 情報発信	伝わる情報の届け方 ～全職員が広報担当～
実施時期	R2. 9月	R3.12月	R4.9月
対象	20～30代の 若手職員	広聴広報担当者	広聴広報担当者 及び希望者
講師	佐久間 智之さん (PRDESIGN JAPAN株式会社 代表取締役)	谷 浩明さん (合同会社MACARON 代表)	佐久間 智之さん (PRDESIGN JAPAN 株式会社 代表取締役)
参加人数	81人	102人	96人

令和5年度の取り組み

研修内容

伝わる情報の届け方 ～全職員が広報担当～

市民に向けて発信する広報物(刊行物やパンフレット, 通知文書, HP, SNS など)について, 情報の受け手となる市民に分かりやすく, 必要な情報を発信していくための知識や技術などを学ぶ。

講師

令和5年度 広聴広報戦略アドバイザー 佐久間 智之さん
(PRDESIGN JAPAN株式会社代表取締役 元埼玉県三芳町職員)

開催日程

日 時：7月25日(火) ①9時50分～12時 ②13時30分～15時40分
対 象：広聴広報担当者及び希望者
参加者：①83人 ②71人 計154人

第3期広聴広報戦略プラン研修

研修内容

- ◆管理職向け研修(1時間程度×2回 対象120名程度)
戦略プランの目的や方向性について、理解を深める
- ◆担当者向け研修(2時間程度×2回 対象120名程度)
戦略プランの実現に向けた広聴広報スキルの向上を図る

開催日程(予定)

- ◆管理職向け研修 令和6年1月上旬
- ◆担当者向け研修 令和6年2月中旬

③ 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタでスキルアップ

2 広聴広報活動の見える化

広報活動支援サポート事業の実施

(令和2年度から開始)

◆希望する課の情報発信に必要なサポートを実施

- ①写真撮影 イベントや表彰式等の撮影
- ②編集・企画支援 チラシやパンフレットの編集や企画支援
- ③動画撮影・編集 動画の撮影及び編集等
- ④機材貸出 広聴広報課のカメラ等の貸出
- ⑤その他 HPのアンケートや申込フォームの作成

◆令和4年度は、動画作成支援の依頼が増加

実施件数

	R2年度	3年度	4年度
全体	75件	99件	111件

●R4年度 依頼内訳

- ①写真撮影 47件 ②編集・企画支援 20件 ③動画撮影・編集 16件
- ④機材貸出 15件 ⑤その他 13件

令和5年度

依頼状況 21 件(R5.7.31現在)

●依頼内訳

- ①写真撮影 9件 ②編集・企画支援 4件 ③動画撮影・編集 4件
- ④機材貸出 6件

3 高知市広聴広報戦略プラン×地域力創造アドバイザー

令和5年度は「第2期高知市広聴広報戦略プラン」の最終年度となり、年度内に第3期目の戦略を策定する必要がある。

そこで、財源のある国の「地域力創造アドバイザー制度」を活用し、外部専門家からの指導・助言を受けながら、より実効性の高い戦略を策定し、効果的な事業展開に繋げるもの。


第3期 広聴広報戦略プラン 策定に向けた ステップアップ

高
知
市

高知市広聴広報戦略プラン

〈めざす姿〉


令和5年度は第2期戦略プランの最終年度となることから、コロナ・デジタル化など社会情勢の変化に対応しつつ、これまでの取組を振り返り、課題を可視化し、解決に向けた実効性の高い第3期戦略プランを策定する。



地域力創造アドバイザー

〈めざす姿〉

シティプロモーションに関する知見やノウハウを有する外部専門家として、全国の先進事例や社会情勢の変化、メディア事情などを参考に、戦略プランづくり、広聴広報活動について指導・助言を行う。



総
務
省

※「地域力創造アドバイザー」として登録された外部専門家を、年度内に延べ10日以上又は5回以上招へいし、地域独自の魅力や価値を向上させる取組を実施した場合に、1市町村当たり年間上限560万円（最大3年間）が特別交付税として措置される。令和4年度から地域活性化推進課で310万円を活用。残額…年間250万円/期間…令和6年度まで。